

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日					2026年8月4日
北海道こども発達研究センター緑苑台							
		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	ご意見	ご意見に対する返答
	1	利用定員は活動スペースとの関係において適切ですか。	16	0	0	利用者人数によって2部屋で分けることで、児童への配慮不足が軽減すると考えます。	利用人数が多い際には、2部屋に分かれて過ごしていただくなど、環境面の配慮を行っております。これにより、児童一人ひとりへの手厚い支援を確保するとともに、感染症予防にもつながっています。今後も児童が安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切ですか。	16	0	0	職員間で連携して、児童へ対応する人員が常に確保されていると感じます。	職員数を十分に確保するとともに、職種にかかわらず連携して支援にあたる体制を整えております。そのことで、常に児童への対応が可能な環境を維持し、安全な支援につながっています。今後も、安定した支援体制の確保に努めてまいります。
	3	事業所の設備について、バリアフリー化の配慮は適切ですか。	16	0	0	外にはスロープがあり、室内は段差がなく移動しやすい構造だと思います。	事業所外にはスロープを設置し、室内も段差のない構造とすることで、児童が安全に移動できる環境を整えております。これらの環境整備により、つまずきや転倒の予防につながっています。今後も、安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。

4	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、広く職員が参画していますか。	16	0	0	インシデントの内容を反映した所内目標を毎月設定し、発生しやすいミスなどを共有することで同じミスが発生しないよう務めていると感じます。	前月に発生したインシデントの内容を振り返り、件数の多かった事例を所内目標として毎月設定しています。月末には全職員で振り返りを行い、発生しやすいミスを共有することで再発防止につなげています。この取り組みにより、業務改善に広く職員が参画できる体制を整えています。
5	保護者等向け評価表を活用することにより、アンケート調査を実施して保護者等の意向を把握し、業務改善につなげていますか。	16	0	0		
6	この自己評価の結果をホームページ等で公開していますか。	16	0	0		
7	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保していますか。	16	0	0	定期的に法人内で研修を実施しており、日々の支援へ活かせることを共有できていると感じます。 研修により、私自身の学びがたくさんあります。	法人内で定期的に研修を実施し、学んだ内容を職員間で共有する体制を整えております。研修で得た知識や気づきを日々の支援に活かすことで、支援の質向上につながっています。今後も、継続的な学びを大切にしながら支援の充実を図ってまいります。
8	評価を適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、支援計画を作成していますか。	16	0	0		
9	こどもの適応行動の状況をはかるために標準化された評価表を使用していますか。	16	0	0		
10	活動計画の立案をチームで行っていますか。	16	0	0	指導員とセラピストで協力して立案を立てることが出来ていると思います。	指導員とセラピストが連携し、協力して活動計画を立案する体制を整えております。それぞれの専門性を活かすことで、児童に合った支援内容の検討につながっています。今後も、チームでの協働を大切にしながら計画の質向上に努めてまいります。
11	活動内容が固定化しないよう工夫していますか。	16	0	0		

12	こどもの状況に応じて個別訓練と集団活動を適宜組み合わせで支援計画を作成していますか。	16	0	0		
13	支援開始前には職員間で打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認していますか。	16	0	0		
14	支援終了後には、職員間で打ち合わせを行い、その日行われた支援を振り返り、気付いた点等を共有していますか。	16	0	0	児童発達支援あいびー、放課後等デイサービスぼらりすの終了後に出勤した職員で振り返りを行っています。	支援終了後には、出勤している職員でその日の支援内容を振り返り、気づいた点を共有しております。これにより、支援の改善や職員間の連携強化につながっています。今後も、継続的な振り返りを通して支援の質向上に努めてまいります。
15	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげていますか。	16	0	0		
16	定期的にモニタリングを行い、支援計画見直しの必要性について判断していますか。	16	0	0		
17	ガイドライン総則の基本活動5領域「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間関係・社会性」を複数組み合わせで支援を行っていますか。	16	0	0		
18	サービス担当者会議にそのこどもの状況に精通した職員が参画していますか。	16	0	0		
19	園・学校との情報共有を適切に行っていますか。	16	0	0		
20	児童発達支援センター等の専門機関や各関係機関との間で支援内容等の情報共有と相互理解に努めていますか。	16	0	0		
21	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのないこどもと活動する機会がありますか。	15	1	0		園行事で行われる地引網への参加や、他園の発表会の見学など、交流の機会を設けるよう努めています。また、当事業所の外出イベントで公共施設を利用する際に、地域のこどもたちと自然な形で関わる場面もあります。今後も、交流の機会を検討してまいります。
22	自立支援協議会や地域のこども・子育て会議等へ積極的に参加していますか。	16	0	0		

23	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っていますか。	16	0	0		
24	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援を行っていますか。	16	0	0		
25	運営規定、利用者負担について丁寧な説明を行っていますか。	16	0	0		
26	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っていますか。	16	0	0	面談やLINEで保護者からの悩みに対する相談の対応を行っている。	定期的に保護者からの子育てに関するご相談をお受けし、必要に応じて助言や支援を行っています。面談や連HUG、LINEでのやり取りなどを通して、日々の悩みや不安を共有いただけるような体制を整えています。今後も、保護者の方に寄り添った相談支援を継続してまいります。
27	こどもや保護者から相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、迅速かつ適切に対応していますか。	16	0	0		
28	定期的にHPやSNS等で、活動内容や行事等の情報をこどもや保護者に対して発信していますか。	16	0	0		
29	個人情報の取扱いに十分注意していますか。	16	0	0		
30	障がいのあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしていますか。	16	0	0		
31	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに発生を想定した訓練を実施していますか。	16	0	0	各マニュアルが策定されており、訓練を実施している。	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員に周知し、保護者にも情報を共有しております。感染症等の発生を想定した訓練を実施することで、迅速な対応ができるよう体制を整えています。

32	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を実施していますか。	16	0	0	定期的に避難訓練を行っている。	年1回以上の避難訓練を実施し、災害発生時の対応を職員間で確認しております。また、ハザードマップを参考に実際の避難経路を歩き、災害時の行動を具体的にイメージする取り組みも行っています。訓練後はホームページに掲載し、保護者の方にも情報を共有しています。
33	事前に、服薬やてんかん発作等のこどもの状況を確認していますか。	16	0	0		
34	食物アレルギーのあるこどもについて、必要に応じて医師の診断書に基づく対応がされていますか。	16	0	0		
35	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有していますか。	16	0	0	ヒヤリハットがあった時にインシデントレポートを記入して職員間で共有しています。	どんなに小さなヒヤリハットであってもインシデントレポートを提出し、全職員で共有する仕組みを整えております。発生しやすいミスを早期に把握し、再発防止に向けた改善につながっています。今後も、より安全な支援環境づくりに努めてまいります。
36	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしていますか。	16	0	0		
37	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得たうえで、支援計画に記載していますか。	16	0	0		